

## 第8回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会

### テーマ Grow up for summer～全ては夏のために～

今大会は「Grow up for summer～全ては夏のために～」というテーマを掲げさせて頂きました。プールの大会は、海の大会と異なり、全員に競技に参加するチャンスがあります。プール競技が得意な人も、苦手な人も、練習を一生懸命することが、ライフセーバーとしてのスキルアップに繋がります。また、海とは違い、自分の成長が数字となってあらわれます。1分1秒をつきつめることで、救命の確率を高めることにつながります。このような向上心をライフセーバー界の多数を占める学生ライフセーバーに持ってもらいたいと思いこのテーマを掲げました。この大会を通して、みなさんと実りある時間を過ごせたらなと思います。

#### ◎BLS アセスメントについて

<BLS アセスメントの目的>

今大会でも BLS アセスメント行います。BLS はライフセーバーとして「出来て当たり前」の事だと思います。1人1人がライフセーバーとしての自覚を持ち BLS 技術の精度向上に努めていただきたいと思います。

<BLS アセスメントの得点>

A 判定－8点、B 判定－0点、C 判定－0点

#### ◎練習用人形設置について

今大会も BLS 練習用人形を設置致します。理由としては、練習用人形を使う機会が少ない大学があり、練習してもらい機会を増やし、技術の向上を目指して頂きたいからです。原則として、**BLS アセスメントに選出された選手は、BLS アセスメントを受ける前の練習は禁止とします。**本来の主旨として「いつ何時でもできなければならないため」ということがあるため、**BLS アセスメントに選出された選手は BLS アセスメント後の2日目のみ練習を許可します。**その他の学生は両日練習用人形を使用しての練習ができますので是非ご活用ください。詳細に関しては二次要項でお知らせ致します。

※練習用人形（リトルアン）

## ◎チーム種目ダブルポイント制について

今年も昨年に引き続きダブルポイント制を導入します。この制度の導入のきっかけはライフセービングをする仲間を増やして、チーム種目に参加してほしいという願いから導入が始まりました。チーム種目に参加できない大学は、今後チーム種目に出場できるように仲間を増やして頂けたらと思います。また、昨年よりルールが改正されマネキン水没の失格が減りました。マネキン水没の失格が減ったことにより、今までの大会でも安全・確実が最優先事項にありましたが、より迅速に行う事ができるようになり、どの大学がレスキューで3原則をしっかりと守ったNO. 1 なのかがわかるようになります。そのなかでチームの団結力を高めてもらえたらとも思います。

## ◎学生選抜チームについて

<学生選抜チームとは>

特別種目のメドレーリレー（男女）において、決勝に出場出来ない予選タイム9位/10位/11位の学校から1名ずつ選出し、学生選抜チームを作ります。この選抜チームは、1位から8位を決定する決勝戦に出場することが出来ます。

決勝は9コース目にて行います。ただし、オープン参加となりますので得点は入りませんが、記録を出した場合は公式記録として認められます。選抜チームの参加選手の決定につきましては、9位/10位/11位のそれぞれの学校の代表および大会担当の話し合いにより決定します。

<学生選抜チームを結成する目的>

惜しくも決勝進出を逃してしまったチームにもチャンスをつくって新たな可能性に挑戦してほしい、来年は自身が所属するチームで決勝に残れるように頑張りたいと思ってほしいという考えから学生選抜チームを結成することにしました。また、学生選抜チームを結成することで新たな仲間と繋がるきっかけになればと考えております。

# 学生室イベント

## ○『Let's spread lifesaving! ～あなたにとってライフセービングとは?～』

今回の大会では、SNSを使って参加者の皆さんに思い出を作るサポートを学生室のメンバーがしたいと思います。また、他大学との交流もはかれたらいいと思っております。お楽しみに！詳しくは二次要項にてお知らせいたします。